

2023年6月21日

〈あきぎん〉地域共創型ビジネスインキュベーションプログラム ビジネス交流会の開催について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、創業・第二創業者を対象とした「〈あきぎん〉地域共創型ビジネスインキュベーションプログラム^(注) 2022-2023」の一環として、下記のとおり「ビジネス交流会」を開催しますのでお知らせいたします。

本プログラムでは、「秋田から応援され、愛される事業」を目指し、2023年3月から約4か月間、採択された4先に対し伴走支援を行ってまいりました。ビジネス交流会では、それぞれの採択者が成果発表を行うとともに、県内企業の皆さまとの交流機会を創出いたします。

当行は、起業・創業支援を通じた新たな地域産業や雇用の創出に積極的に取り組んでまいります。

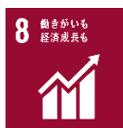
(注) 〈あきぎん〉地域共創型ビジネスインキュベーションプログラムとは、事業化および事業成長を目指す「起業家」、「第二創業者」を対象に、募集・審査を行い、地域との共創や専門家と連携した伴走支援を実施し、事業成立および事業成長を支援することを目的としたプログラムです。

記

開催概要（詳細はリーフレットのとおりに）

開催日時	2023年6月24日（土） 13:00～16:00
開催形式	パーティーギャラリーイヤタカ 2階ボストンCホール
内容	第1部 本プログラム採択先よりプレゼンテーション 第2部 個別交流会 全体交流・名刺交換会
参加対象	県内企業等
参加費	無料
運営協力	GOB Incubation Partners 株式会社

（以上）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を達成するための 169 のターゲットが示されています。

秋田で愛されて、応援される事業へ
ビジネス交流会

6月24日 (土) 13:00-16:00

会場：パーティーギャラリーイヤタカ

主催  秋田銀行

企画運営  GOB

招待企業の皆様へ

本プログラムでは「秋田で愛され、応援される事業」を目指し、2023年3月より約4か月間採択企業4先の伴走支援を行ってきました。今回のビジネス交流会では、各採択企業より成果発表を行い、県内企業の皆様と交流の機会を創出したいと考えております。

タイムテーブル

- 13:00~13:10 オープニング（主催者よりご挨拶、プログラム主旨説明）
- 13:10~14:30 【第1部】登壇企業プレゼン（発表10分 + 質疑5分 / 企業）
- 14:40~15:30 【第2部】個別交流会
- 15:30~16:00 全体交流・名刺交換会

個別交流会 興味のある採択企業とは第2部の交流会で個別に交流できます。プレゼンの質疑では聞ききれなかった点や、事業に関して特に
について 関心がある点について交流し、情報交換の場としていただけます。

会場

パーティーギャラリーイヤタカ
2階ボストンCホール
〒010-0001 秋田市中通6丁目1-13
※当日は12:45~受付いたします。

お申込

右のQRコードから
お申込ください。
【6月21日締切】



カジュアルな場
ですので私服で
お越し下さい！

【お問い合わせ】

株式会社秋田銀行 地域価値共創部（工藤・三浦）

018-863-1212 (代表)

登壇企業

株式会社マイグレーションチーム

サブスク宅配お弁当サービスMANMA（マンマ）



一ノ関 優吾さん

管理栄養士が監修したお弁当を宅配するサブスクリプションサービス。急速冷凍技術を用いて、製造時の美味しさを保つ。希望する高齢者に対しては、配送時に合わせて安否確認も行うことで、人口当たりの高齢者層の割合が全国で最も高い秋田県における課題解決に貢献する。

記憶や思い出を音声で残すーメモレコ

依頼者からヒアリングした対象者の聞きたい思い出を音声データで記録するサービス。プロのインタビュアー技術で様々な記憶を引き出し、その思い出を家族間で共有することで相互理解が深化した幸せな家族を増やす。事業継承を考える経営者・法人向けなどにもサービスを展開予定。



中野 敦史さん

株式会社soopoint

十和田湖・八幡平エリアでの体験型観光の拠点づくり



川又 伸文さん

十和田湖、八幡平の周辺エリアで、カヤックやSUP、スノーボードなどのアクティビティを提供し、体験型観光の拠点とする。その過程で秋田県内の雇用を生み出し、県内における若者を中心とした働き方のモデルケースを作る。

有限会社武藤工芸鋳物

点字アイテムレンタル事業／点字レザータグ

【点字アイテムレンタル事業】公共施設やイベント運営者へ点字アイテムをレンタルすることで視覚障害者が自由に行動できる社会を目指す。【点字レザータグ】靴に簡単に取り付けられるレザータグで居酒屋や大浴場での履き間違いを防止。点字と文字を両方表記し障害者と健常者を分けたい社会を目指す。



武藤 元貴さん